

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】令和3年9月30日(2021.9.30)

【公表番号】特表2020-535268(P2020-535268A)

【公表日】令和2年12月3日(2020.12.3)

【年通号数】公開・登録公報2020-049

【出願番号】特願2020-517416(P2020-517416)

【国際特許分類】

C 0 9 J	161/06	(2006.01)
C 0 9 J	11/04	(2006.01)
C 0 9 J	11/08	(2006.01)
C 0 8 G	8/00	(2006.01)
B 6 0 C	1/00	(2006.01)
B 6 0 C	9/00	(2006.01)

【F I】

C 0 9 J	161/06	
C 0 9 J	11/04	
C 0 9 J	11/08	
C 0 8 G	8/00	C
B 6 0 C	1/00	Z
B 6 0 C	9/00	J

【手続補正書】

【提出日】令和3年8月18日(2021.8.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

下記の成分を含むことを特徴とする接着剤組成物：

- リン酸ナトリウム、リン酸カリウムおよびこれらのリン酸塩の混合物から選択される
リン酸塩、および

- 下記の成分をベースとする少なくとも1種の樹脂：

・下記の成分から選択される少なくとも1種の化合物A1：

○ 少なくとも2個の官能基を含み、これらの官能基の一方はヒドロキシメチル官能基であり、他方はアルデヒド官能基またはヒドロキシメチル官能基である化合物A11、または

○ 少なくとも1個のアルデヒド官能基を含む化合物A12、または

○ 化合物A11と化合物A12の混合物、および

・少なくとも1種のフェノールA21。

【請求項2】

前記接着剤組成物の含水量が70質量%と95質量%の間である、請求項1記載の接着剤組成物。

【請求項3】

前記リン酸塩がリン酸ナトリウムである、請求項1または2記載の接着剤組成物。

【請求項4】

前記組成物のpHが厳密に7よりも大きい、請求項1～3のいずれか1項記載の接着剤組

成物。

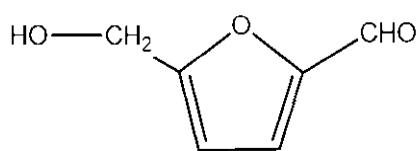
【請求項 5】

化合物A12が、少なくとも1個のアルデヒド官能基を担持する少なくとも1個の芳香核を含む、請求項1～4のいずれか1項記載の接着剤組成物。

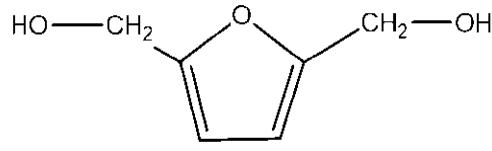
【請求項 6】

化合物A11が、一般式(II'a1)または(II'a2)に対応する、請求項1～5のいずれか1項記載の接着剤組成物：

【化1】



(II'a1)



(II'a2)

【請求項 7】

前記フェノールA21が下記の成分から選択される、請求項1～6のいずれか1項記載の接着剤組成物：

- 少なくとも2個のヒドロキシル官能基を互いに對してメタ位置に担持し、少なくとも1個の前記ヒドロキシル官能基の2つのオルト位置は置換されていない少なくとも1個の芳香核を含む芳香族ポリフェノールA2
- 単一のヒドロキシル官能基を担持する少なくとも1個の6員芳香核を含む芳香族モノフェノールA2'であって、
 - 前記ヒドロキシル官能基の2つのオルト位置は置換されていないか、または
 - 前記ヒドロキシル官能基の少なくとも1つのオルト位置およびパラ位置は置換されていない、前記芳香族モノフェノールA2'
- A2とA2'の混合物。

【請求項 8】

請求項1～7のいずれか1項記載の接着剤組成物をベースとする接着剤層で被覆されていることを特徴とする被覆導電性要素。

【請求項 9】

請求項8記載の導電性要素を含むことを特徴とするタイヤ(1)。

【請求項 10】

請求項8記載の被覆導電性要素を含むことを特徴とするベルト(P)。